

令和元年度第1回亀岡市社会教育委員会議 会議録

1 日時 令和元年8月27日(火) 午前10時～午前11時45分

2 場所 亀岡市役所 202・203会議室

3 出席委員

池邊 勇作 委員
境田 俊之 委員
丸山 一久 委員
工藤 和之 委員
上田 善郎 委員
前田 厚子 委員
松井やす子 委員
池田 恭浩 委員
沼津 雅子 委員

4 欠席委員

中澤 博幸 委員
美馬喜代子 委員
竹岡 順子 委員

5 出席事務局職員

神先 教育長
伊豆田 社会教育課長
山崎 社会教育課人権教育担当課長兼社会教育係長
八木 社会教育課社会教育指導員
宮川 社会教育課主任

6 傍聴者

なし

7 議事の概要

- (1) 開会
- (2) あいさつ 神先教育長
- (3) 委員紹介
- (4) 事務局職員紹介
- (5) 連絡・報告事項 [事務局から説明]
 - ・令和元年度亀岡市社会教育推進事業について
 - ・令和元年度亀岡市人権教育推進事業について

- ・亀岡市社会教育委員の平成30年度活動報告及び令和元年度活動計画について

(6) その他

- ・令和元年度地域学校協働活動推進事業について
- ・各社会教育委員の活動紹介
篠地区民生委員児童委員協議会の活動報告
みずのき美術館の事業紹介
- ・連絡事項
教育委員との懇談について

(7) 閉会

●説明を受けて委員からの主な意見と情報交換

社会教育関係

○ 工藤議長

事務局からの説明もあったように地域学校協働活動推進事業に係る取組については、すべての地域ではないが、委員の皆さまにも実際に行っていただきたいと思う。

○ 委員

中学校としても地域学校協働活動推進事業に参画しており、「あゆつかみ」事業など工夫しながら取り組んでいる。子ども達には、漁業関係者など普段接しない方と触れ合うことで新たな刺激になっているのではないかと思う。

○ 委員

地域学校協働活動については、地元で実行委員として参画しており、従来の心の教育推進事業からの「むかし遊び」体験を行うことにより、地元児童を対象にお手玉やコマ回しなどを一緒に実施している。

○ 委員

本事業については、以前に府内の社会教育委員研修会に参加した時に、向日市などの取組が非常に盛んであったので亀岡市でも是非機運を高めたい。

○ 委員

子どもにとっては、生まれ育った所で、地域の方との関わり方が、社会教育のベースになっている。私は、引きこもりになった方の支援を行なっているが、感じていることは、社会全体で様々な格差が広がっている。また、将来に不安に思っている方も多いので安心して暮らせるよう寛容な地域づくりが求められていると思う。

○ 委員

事務局の説明では、23地区で実施するとあったが、18小学校・義務教育学校がある中でどのような方法で実施するのか。

○ 事務局

本市は、自治会単位で委託事業として実施しており23地区の実施となっている。

文化財関係

○ 委員

石田梅岩記念館の整備事業について今後の見通しを示して欲しい。

○ 事務局

石田梅岩記念館については、ふるさと納税を活用しながら昨年度約800万円の寄付があった。今年度については、担当課において記念館の実施設計を行うとともに、地元を含め構成されている実行委員会で今後の方向性が示される。

教育委員との懇談について

○ 工藤議長

教育委員との懇談するにあたり、実施方法などについて事務局と協議をしておき、まず初めに、活動内容を知るために教育委員会を傍聴してみてもどうか。傍聴後、各委員がどのように感じたのか意見を聞きたいので協力願いたい。

以上